

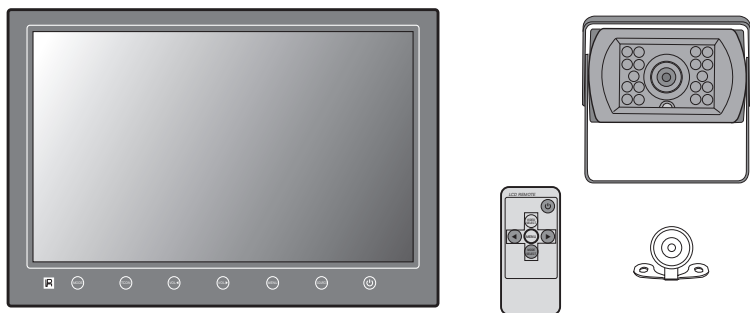
リアビュー / サイドカメラシステム

SRV-1000CS

取扱説明書

保証書付

ご使用前に、本書の「安全についてのお願い・ご注意」(☞ 3～4 ページ)を必ずお読みいただき、安全にお使いください。



このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

目次

必ずお読みください

安全についてのお願い・ご注意	3
免責について	4

準備する

快適にお使いいただくために	5
同梱品を確かめる	6
各部の名称とはたらき	8
リモコンの準備	10

設置と接続

ディスプレイユニットの取付	11
バックカメラの取付	14
サイドカメラの取付	15
接続方法	17

使い方

電源を入れる	24
モニターに映す機器を選択します	25
音量を調節します	25
サイドカメラの動作確認	26
モニターの各種設定	26
色の設定	27
OSDの設定	28
音声の設定	29
機能の設定	30
画面の上下左右反転	31

故障とお考えになる前に

32

主な仕様

33

保証規定 / 保証書

裏表紙

必ずお読みください

安全についてのお願い・ご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい使い方と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

この表示の欄を守らないと火災・感電及びその他の危険により死亡や大けがの原因となります。



注意

注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

絵表示について



気をつけていただきたい内容です。



してはいけない禁止内容です。



しなければならないことを表しています。



警告



■視界を妨げる場所や運転を妨げる場所などと同乗者に危険をおよぼす場所などに取り付けをしないでください。



■運転者は走行中に操作をしたりモニターを注視しないでください。



■DC12V/24V マイナスアース車で使用してください。



■配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。配線したままでの作業はショートや感電の原因となります。



■エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線をしないでください。



■コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す。ステアリング・シフトレバー、ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。



■正しく配線を行ってください。誤った配線をするとう火や事故の原因となります。



■取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認してください。



■振動の多い所や不安定な場所に取り付けしないでください。また、衝撃や強い振動を加えないでください。



■機器内部に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

必ずお読みください



■適正な音量で使用してください。
車外の音が聞こえない状態での運転は交通事故の原因となります。



■リモコンを放置しないでください。
運転中に足元に転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと運転を妨げて交通事故の原因となります。



■故障や異常のまま使用しないでください。
煙が出る、変なにおいをする等の異常を検出した場合には、直ちに使用を中止して、販売店に修理を依頼していただき、お客様ご自身の修理は絶対に避けてください。



■使用しないコードの先端などは、絶縁してください。



■雷が鳴り出したら本機には触れないでください。



■分解や改造はしないでください。本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障や感電の原因となります。



■本製品は、ドライバーの視界を補助するためのものです。運転の際、安全は必ずドライバーご自身の目で確認してください。

⚠ 注意



■配線・取り付け / 取り外しは専門技術者に依頼してください。
取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。



■高温になる場所などに取り付けしないでください。



■水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けしないでください。



■リモコンは直射日光、高温の場所を避けて保管してください。
ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因となることがあります。



■衝撃や強い振動を加えないでください。使用している部品が壊れ、故障の原因になることがあります。



■コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけないでください。



■自動洗車機、または高圧力の水で洗車を行わないでください。カメラ内に水が入る場合があります。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. 本製品に関連して直接または間接に発生した損害・被害、または結果的損害・被害
2. お客様の誤使用や不注意による本製品の障害または破損など
3. 本製品を取り付けたことによる車両へのダメージ（色あせ、汚れ、キズ等）
4. お客様による本製品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合

準備する

快適にお使いいただくために

■液晶パネルについて

- 液晶パネル面を上にしてダッシュボードの上に放置しないでください。
(保存温度範囲: $-10^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$)
高温または低温になると液晶パネルが化学変化を起こし、故障の原因となります。
- 液晶パネル面は特殊加工されていますので、パネル面をさわらないようにしてください。清掃の際パネル面を押したりしないでください。
- 低温になりますと、映像が暗くなったり、出るのが遅くなります。また、映像の動きに違和感が出たり画質が劣化したりすることがありますが故障ではありません。
(使用温度範囲: $0^{\circ}\text{C} \sim +45^{\circ}\text{C}$)
- 電源「切」時、残像が数秒残る場合がありますが、故障ではありません。

■ディスプレイユニットの設置について

- ディスプレイユニットは、カーナビゲーションのGPSアンテナやラジオのアンテナからできるだけ離して設置してください。

■配線ユニットの設置について

- 取付の際、電源ケーブルや映像ケーブルを強く引っ張らないでください。
故障の原因となることがあります。
- 接続部が車外に出る場合は、必ず防水テープ等で水が入らないように処理をしてください。
- 走行中の振動や急ブレーキで移動しないよう、貼り付けテープ(市販品)などで固定してください。
- 次のところには、取り付けしないでください。
 - ・水のかかるところ。
 - ・足で踏まれるところ。
 - ・ヒーターのダクトなど温風の近く。
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ。

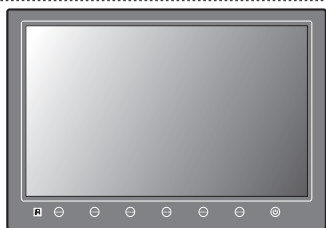
■オプションについて

ダッシュボード用取付ステー RV-500ST: モニターをダッシュボードに取り付けたい場合に使用します。

準備する

同梱品を確かめる

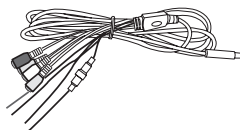
お買い上げいただいた製品は次の品目で構成されています。設置、接続の前にご確認ください。()は個数です。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店または購入先までご連絡ください。



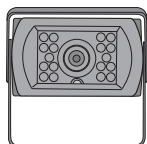
10.1V型ディスプレイユニット (1)
(コード長: 約 0.6m)



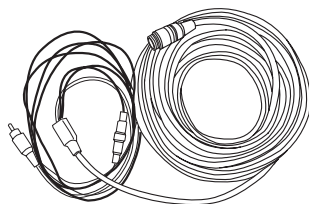
リモコン (1)



電源ケーブルユニット (1)
(コード長: 約 2m)



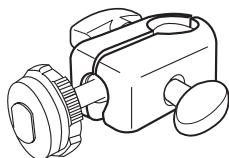
バックカメラ (1)
(コード長: 約 0.5m)



バックカメラ用電源・映像ケーブル (1)
(コード長: 約 25m)



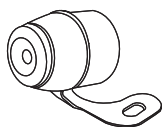
バックカメラ角度調節固定ネジ (4)



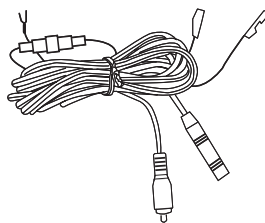
ミラーアーム取付アダプター (1)
(MAD タイプ)



スペーサー (1)



サイドカメラ本体 (1)
(コード長：約 3m)



サイドカメラ用電源・映像ケーブル (1)
(コード長：約 4.3m)



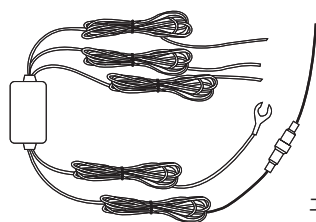
サイドカメラ・ステー固定ネジ (2)



サイドカメラ・ステー用両面テープ (1)



コードクランパ (3)



モニター切替ユニット (1)
(コード長：約 4 m)



エレクトロタップ (4)



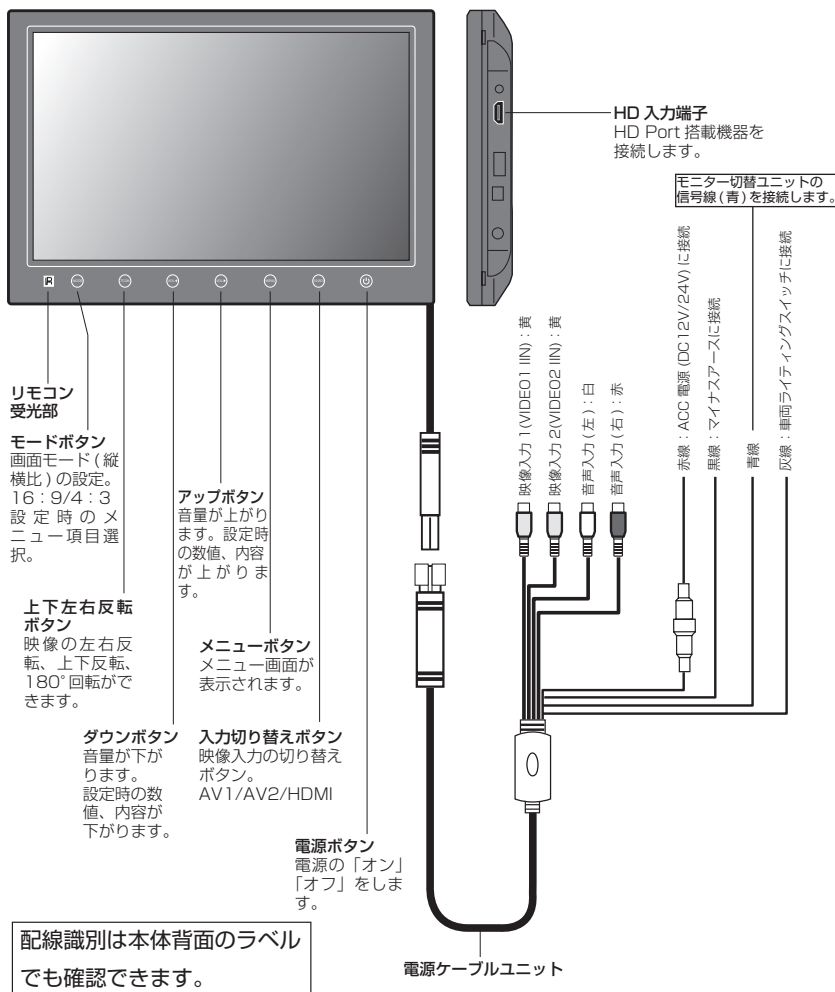
取扱説明書 (本冊子)・・・(1)
保証書付

- 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

準備する

各部の名称とはたらき

■ディスプレイユニット



■リモコン

VIDEO SELECT ボタン

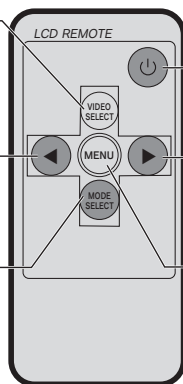
映像入力の切替ボタン。
押すごとに AV1/AV2 が
切り替わります。

ダウンボタン

音量が下がります。
設定値の数値、内容
が下がります。

MODE SELECT ボタン

画面モード（横縦比）の設定。
押すごとに 4:3/16:9 が切り
替わります。設定時のメニュー
項目選択。



電源ボタン

電源の「オン」「オフ」をします。

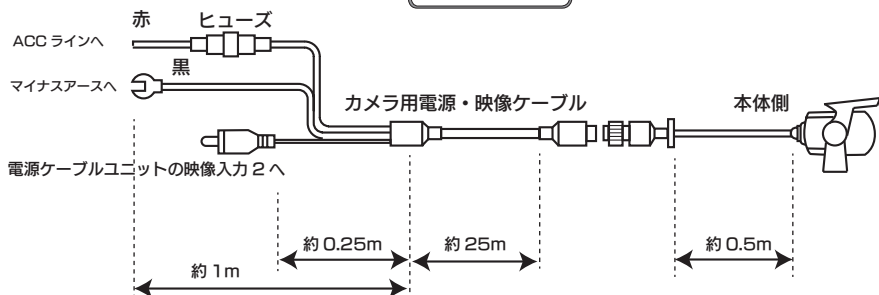
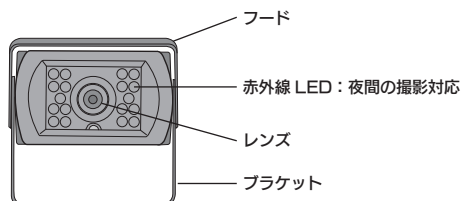
アップボタン

音量が上がります。
設定値の数値、内容
が上がります。

メニューボタン

メニュー画面が表示されま
す。

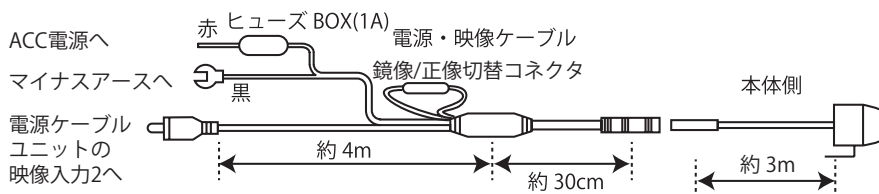
■バックカメラ部



● 接続部が車外に出る場合は、必ず防水テープ等で水が入らないように処理をしてください。

準備する

■サイドカメラ部

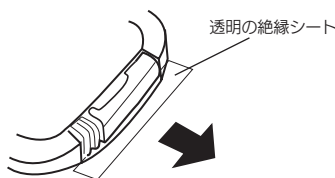


- 接続部が車外に出る場合は、必ず防水テープ等で水が入らないように処理をしてください。

リモコンの準備

■リモコンの絶縁シートを取り出す

- ・始めて使用する場合はリモコンに装着されている透明の絶縁シートを引き出してください。



- ・電池を交換する場合はリモコン裏面に刻印されているイラストに従い、市販の CR-2025 電池と交換してください。

ご注意

- ・付属の電池は試供品です。市販の電池に比べ寿命が短いので、早めの交換をおすすめします。
- ・電池の極性を間違えると、故障する場合がありますのでご注意ください。
- ・使用済みの電池は環境保全のため、地域で定められている回収方法に従って処分してください。

設置と接続

お願い

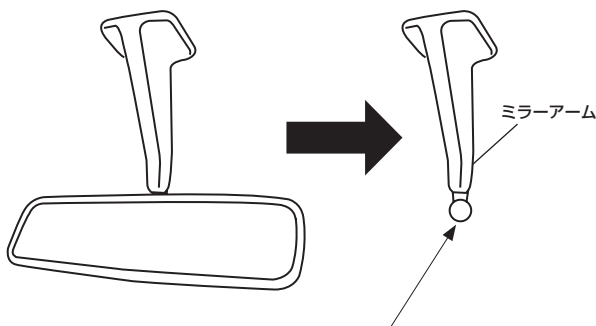
- 配線・取り付け / 取り外しは専門技術者に依頼してください。取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 正式に取り付ける前に仮止め、仮設置をし基本動作や配線が正常にできることを確認してください。また、車の電装品が正常に動作することも確認してください。

ご注意

- ・取り付けが不十分であったり、ねじがゆるんでいると落下する恐れがありますのでしっかりと固定してください。
- ・ディスプレイユニット接続ケーブルは、テレビやラジオ用アンテナケーブル、GPS アンテナケーブルと平行（密着）にして配線しないでください。テレビに著しく妨害をあたえることがあります。
- ・ケーブルはふまれたり、はさまれたりしない所を通し、コードクランパーやテープ（市販品）などで固定してください。（座席のスライド、リクライニング、回転をさせてもケーブルが破損しないよう、引き回して固定してください。）
- ・本機を断熱材などで覆わないでください。故障の原因となることがあります。

ディスプレイユニットの取付

1 ルームミラーのミラー部を取り外します

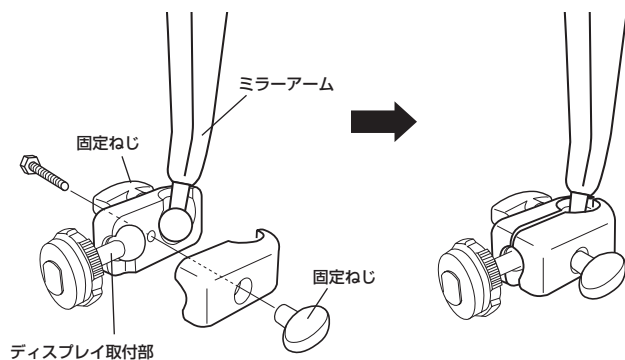


※対応ミラーアームの球体径は 10 ～ 25 mm までです。ご注意ください。

※ミラー部は車種によって取り付け方法が違います。破損しないように注意して取り外してください。

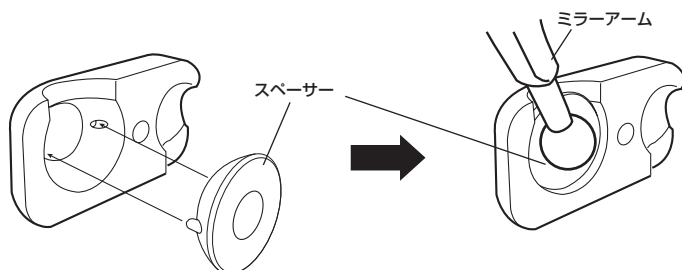
設置と接続

2 ミラーアームにミラーアーム取付アダプターを取り付ける

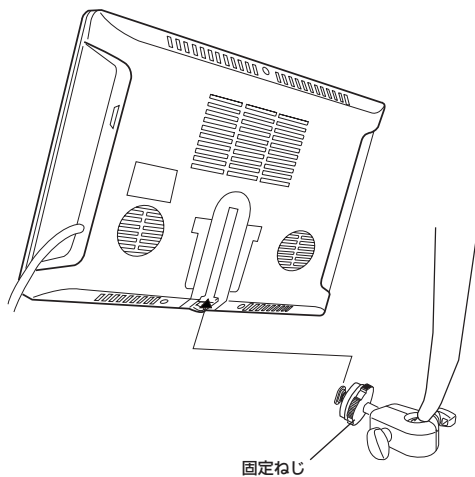


※ミラーアーム取付アダプターをミラーアームの球体部とディスプレイ取り付け部の球体部を挟み、2箇所のねじで仮止めます。

■ミラーアームの球体径が 10 ～ 17mm の場合は、付属のスペーサーを使用してください。

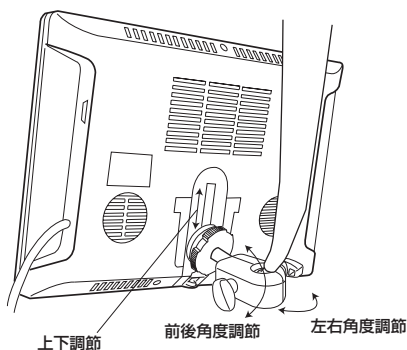


3 ディスプレイユニットの仮止め



※先端の突起をディスプレイの溝に合わせスライドし、適当な位置で、固定ねじで仮止めします。

4 ディスプレイユニットを固定する



※角度、高さを調節し、固定ねじ 3 箇所ですっかりと固定します。

設置と接続

バックカメラの取付

1 取り付け位置を決める

※モニターを確認しながら、取り付け前に、カメラのコードを通す穴、カメラのブラケットを固定する穴等の位置決めをしてください。

2 ブラケットを取り付ける

ご注意：ブラケットを固定するねじは同梱されていません。別途ご用意ください。

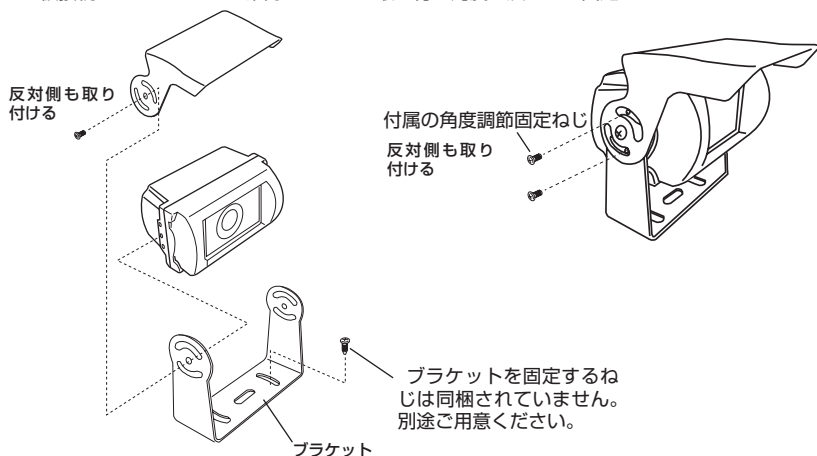
3 カメラのコードを穴に通す

カメラのコードを穴に通し、カメラ用電源・映像ケーブルのコネクターの向きを合わせて接続します。

4 カメラをブラケットに取り付ける

カメラをブラケットに取り付けます。

※仮接続をし、モニターを確認しながら、取り付け角度を決めて、固定します。



サイドカメラの取付

取付位置に関してのご注意

- 2009年1月1日以降に製造された乗車定員10人未満の車両の外装技術基準の適用が、2017年4月1日より開始されました。
- 自動車と人との衝突、接触時に人が負傷するおそれのある突起物が外装にあってはいけません。規定されています。
但し、適応外となる部位があります。
 - ・ 高さ 2 m以上の部分
 - ・ フロアラインより下の部分
 - ・ 直径 100 mmの球体が接触しない部分
 - ・ 直径 100 mmの球体が突起物と接触する部分の曲率半径が 2.5mm 以上である等 ※詳細は国土交通省のホームページを参照ください。
- 弊社のサイドカメラは通常の取り付けで規制に適合しています。

取り付ける前に

- 取付面の汚れ、湿気をしっかりと除去してください。
- あらかじめ仮接続、仮止めをし、モニターで確認しながら取り付ける位置を決めてください。
- 気温が低いとき (20℃以下) は、接着面を暖めてから貼り付けしてください。
- 貼り付けたあと、24 時間以内は水をかけたり、無理な力を加えないでください。

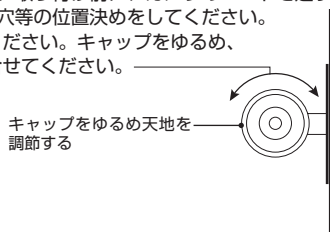
設置と接続

■取付方法

1 取り付け位置を決める

※モニターを確認しながら、取り付け前に、カメラのコードを通す穴、ネジ止める場合は、カメラのステーを固定する穴等の位置決めをしてください。

映像の天地も調節してください。キャップをゆるめ、
本体を回転して天地を合せてください。



2 ステーを貼り付ける

付属の両面テープで位置決めした場所に貼り付けます。



接続方法

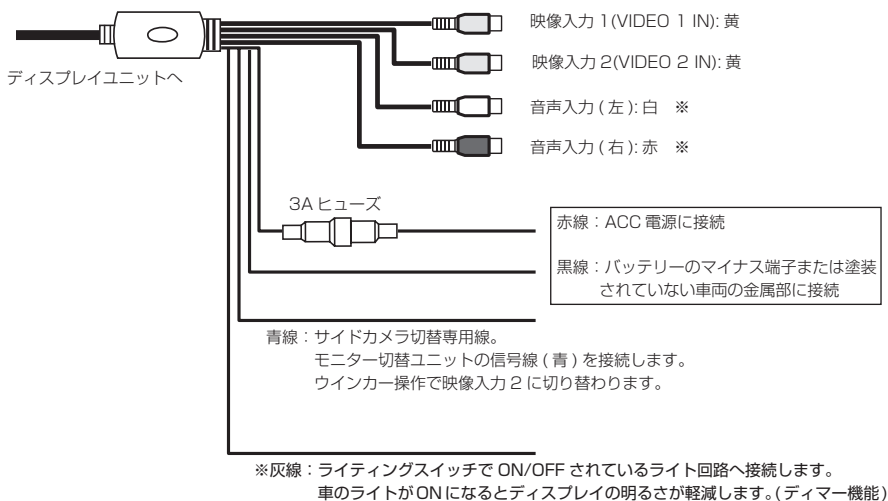
■設置・接続の前に

- ・配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。ただし、バックアップが必要な機器が取り付けられている場合はバッテリーのマイナス端子を外さないでください。この場合は専門店などへご相談ください。

■ディスプレイユニット / バックカメラ / サイドカメラ電源の接続

①ディスプレイユニットの電源

電源ケーブルユニットを車両の ACC 電源、マイナスアースに接続します。



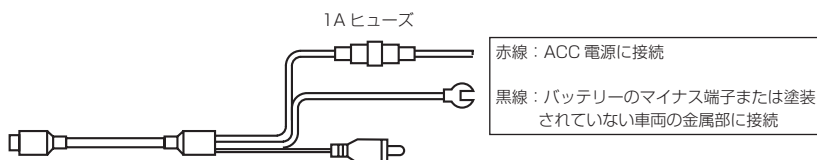
※本カメラシステムでは接続しませんが、必要に応じて接続してください。

ご注意

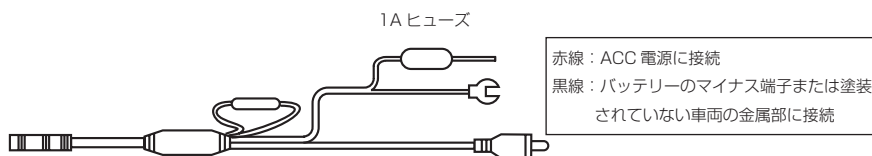
- ・ACC の接続はイグニッションキーが OFF の位置で電源が切れる回路に接続してください。常時電源が入っている個所には接続しないでください。(バッテリー上がりの原因になります。)
- ・使用しないコードは絶縁処理を行ってください。

設置と接続

②バックカメラ用電源・映像ケーブルを車両の ACC 電源、マイナスアースに接続します。

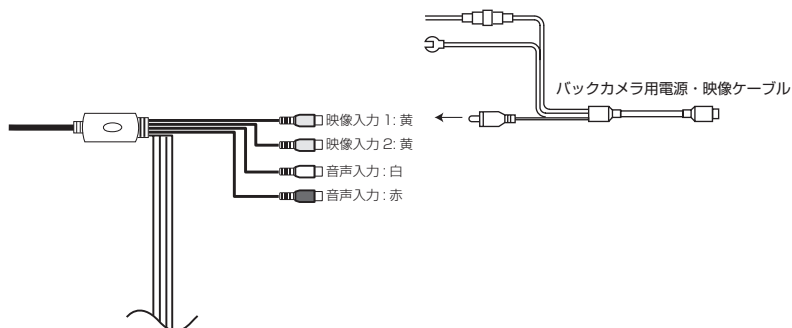


③サイドカメラ用電源・映像ケーブルを車両の ACC 電源、マイナスアースに接続します。



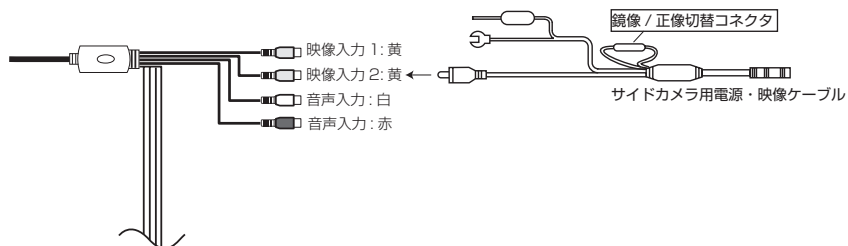
■バックカメラ映像線の接続

バックカメラの映像信号線を電源ケーブルユニットの映像入力 1 へ接続します。



■サイドカメラ映像線の接続

サイドカメラの映像信号線を電源ケーブルユニットの映像入力 2 へ接続します。



- 鏡像 / 正像切替コネクタで映像出力の切り替えができます。接続すると鏡像になります。カメラの取付場所等、用途に合わせ切り替えしてください。

設置と接続

■モニター切替ユニットの接続

モニター切替ユニットの接続は図を参考に行ってください。

●電源の接続

赤線：ACC 電源に接続します。

黒線：バッテリーのマイナス端子または塗装されていない金属部に接続します。

青線：ディスプレイユニットの青線に接続します。

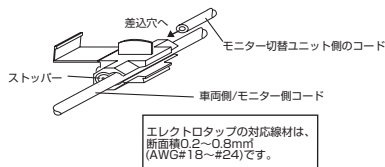
白線：左ウインカーランプの + 側に接続します。

灰線：右ウインカーランプの + 側に接続します。

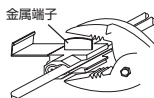
●エレクトロタップを使った接続

GND(黒線) 以外は付属のエレクトロタップを使って接続してください。

1. モニター切替ユニットと接続するコードをエレクトロタップ側面よりはめ込み、モニター切替ユニット側のコードを差し込み穴からストッパーまで挿入します。

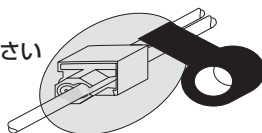


2. プライヤー等で金属端子を完全に押し込み、接続後にカバーを倒しロックします。

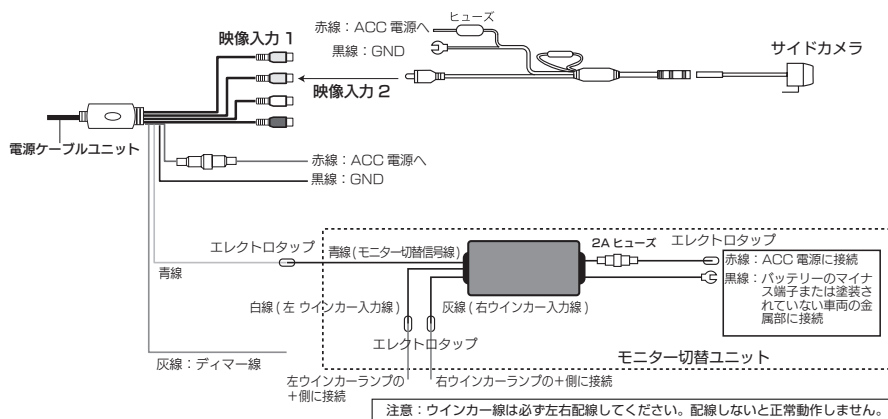


3. 最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を保護します。

グレーの部分全体にテープを巻いてください



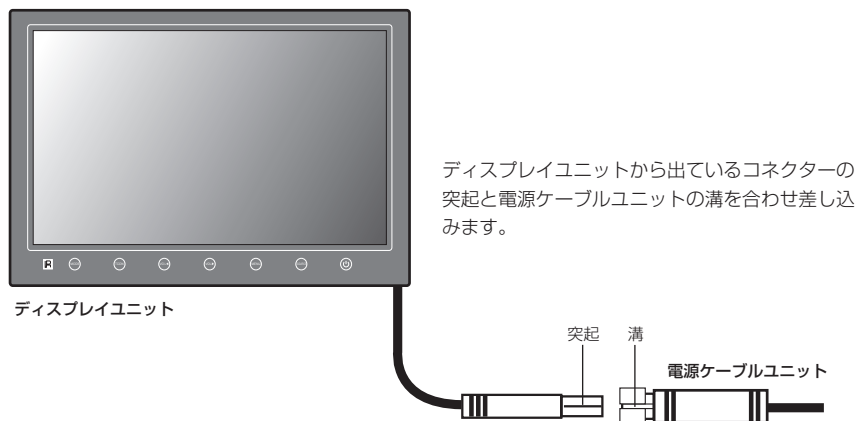
●モニター切替ユニットの接続図



※使用しないコードは絶縁処理を行ってください。

設置と接続

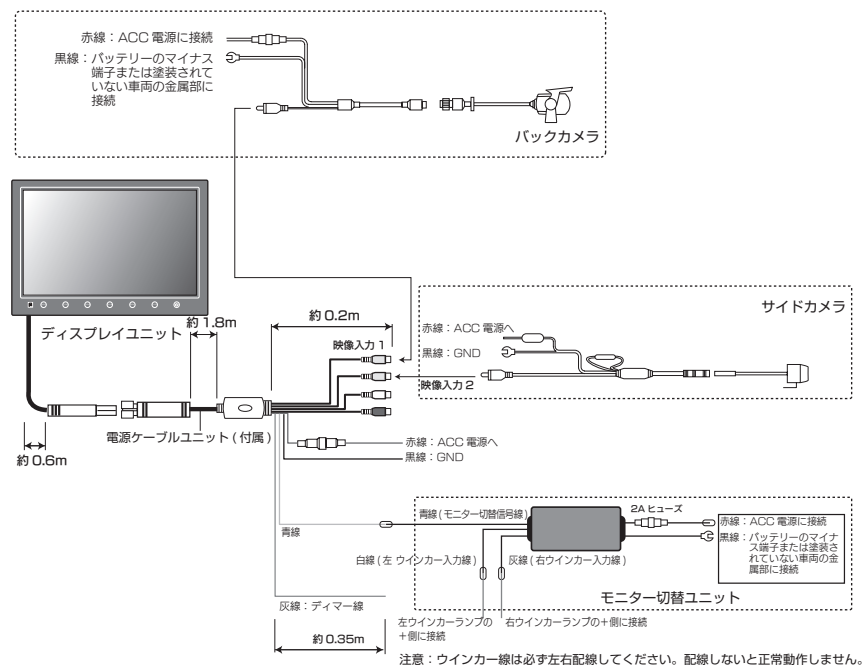
■ ディスプレイユニットの接続



■ HD 機器の接続

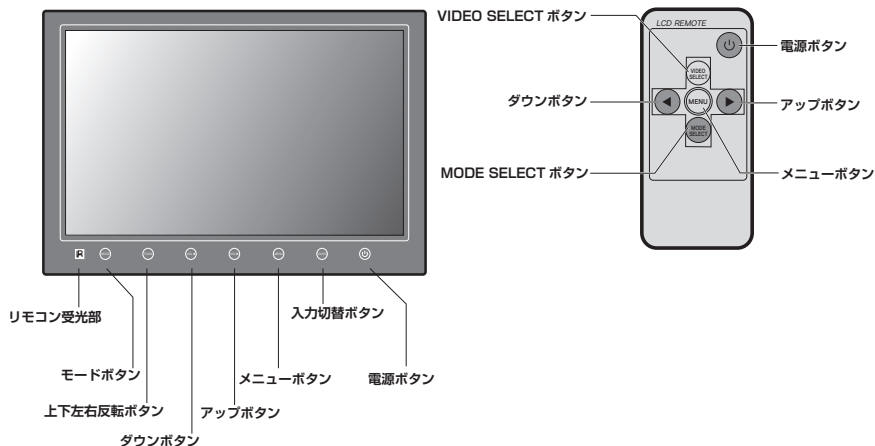
NX-DR301 の HD Out 端子など HD Port 搭載機器と接続します。

■ 全体接続図



- 接続部が車外に出る場合は、必ず防水テープ等で水が入らないように処理をしてください。
- 使用しないコードは絶縁処理を行ってください。
- 取付の際、電源ケーブルや映像ケーブルを強く引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

使い方



■電源を入れる

1 車のエンジンをかける (ACC オンにする)

2 映像入力 1,2 に接続したカメラの電源が入ります

3 モニターの電源を入れる

ディスプレイユニットの  を押すか、リモコンの  を押して電源を入れます。
押すごとに電源が「オン」「オフ」します。

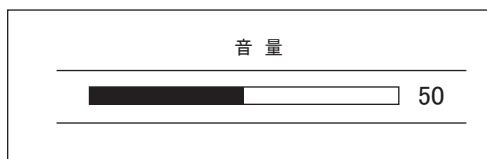
電源「オン」でエンジンを切った場合、次回エンジンをかけた時は「オン」になります。

■モニターに映す機器を選択します

- 1 映像入力 1 端子 / 映像入力 2 端子 / HD 端子に接続した機器の中からモニターに映したい機器を選びます。本システムでは映像入力 1 を選択します。ディスプレイユニットの **SOURCE** を押すか、リモコンの **VIDEO SELECT** を押して選択します。押すごとに画面が切り替わります。

■音量を調節します

- 1 ディスプレイユニットの **VOL ◀** **VOL ▶** ボタン、リモコンの ◀ ▶ ボタンで調節します。



0 ～ 100 段階。表示時間は設定により変更できます。(P.28 OSD メニュー表示時間参照)
初期設定は 10 秒です。各種設定の音声の設定 (P.29) でも調節できます。

※本システムでは音声を使用しませんが、市販の AV 機器等を接続する場合、設定します。

使い方

■サイドカメラの動作確認

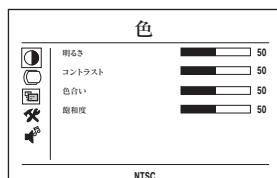
- 1 サイドカメラの動作確認をします。通常はバックカメラの映像を映しますので、映像入力 1 にします。
- 2
 - ・ウインカーを左または右にすると、映像入力 1 (バックカメラ) の映像からサイドカメラの映像に切り替わります。
 - ・ウインカーを戻すと、約 6 秒後に映像入力 1 の映像に切り替わります。
 - ・ウインカーが左または右からハザードにすると、映像入力 1 の映像に切り替わります。
 - ・ハザードからウインカーを左または右にするとサイドカメラの映像に切り替わります。
 - ・ハザード時はサイドカメラの映像に切り替わりません。

モニターの各種設定

モニター画面の色合い、OSD、アスペクト比等を設定します。
リモコンでの設定で表記します。本体での設定もできますが、() で表記します。

1 ボタンを押す

メニュー画面が表示されます。
再度押すと表示は消えます。



2 (MODE) ボタンを押して設定項目を選択する

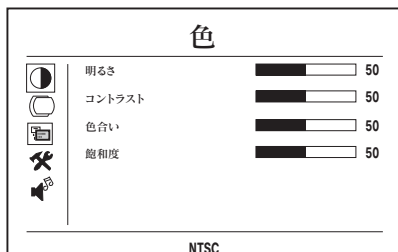
ボタンを押すごとに 色→OSD→機能→音声 と項目メニューが切り替わります。

■色の設定

1 色の設定メニューにする

2 ◀ (VOL ◀) または ▶ (VOL ▶) ボタンを押します

3 (MODE) ボタンを押すごとに色設定の項目が切り替わります



選択された項目は色がグレーに変わります。

- 明るさ 画面の明るさを調節します。
- コントラスト . . . 周囲の明るさに合わせた濃淡、明るさに調節します。
- 色合い 肌色を調節します。
- 飽和度 数値が小さくなるとモノクロに近づきます。

4 ◀ ▶ (VOL ◀、VOL ▶) ボタンを押して設定する (0 ～ 100 段階)

※続けて設定する場合は  (MODE) ボタンを押して項目を変えます。

5 設定を確定して終了する場合は ボタンを押す

再度 MENU ボタンを押すとライブビュー画面に戻ります。

使い方

■ OSD (オンスクリーンディスプレイ) の設定

1 OSD 設定メニューにする

2 (VOL ◀) または (VOL ▶) ボタンを押します

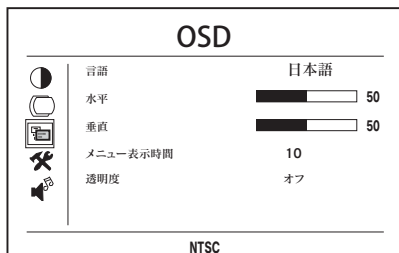
3 (MODE SELECT) (MODE) ボタンを押すごとに OSD 設定の項目が切り替わります

選択された項目は色がグレーに変わります。

- 言語・・・・・・・・言語を設定します。

【言語の設定方法】

- ① (VOL ◀) または (VOL ▶) ボタンを押します。
- ② 言語選択画面が表示されます。
- ③ (MODE SELECT) (MODE) ボタンを押して言語を選択してください。
- ④ (VOL ◀) または (VOL ▶) ボタンを押して設定を確定します。



- 水平・・・・・・・・メニュー画面表示の左右位置を変更できます。

【水平の設定方法】

- ① (VOL ◀) または (VOL ▶) ボタンを押して設定します。(0 ~ 100 段階)
数値が大きくなるほど右に移動します。

- 垂直・・・・・・・・メニュー画面表示の上下位置を変更できます。

【垂直の設定方法】

- ① (VOL ◀) または (VOL ▶) ボタンを押して設定します。(0 ~ 100 段階)
数値が大きくなるほど下に移動します。

- メニュー表示時間・・メニュー画面表示している時間を設定します。

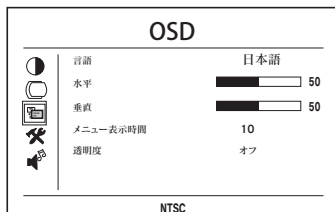
【メニュー表示時間の設定】

- ① (VOL ◀) または (VOL ▶) ボタンを押して設定します。
オフ (常時表示) / 5 ~ 60 秒 (5 秒単位)

- 透明度・・・・・・・・メニュー画面表示の透明度を設定します。

【透明度の設定】

- ① (VOL ◀) または (VOL ▶) ボタンを押して設定します。(オフ / 1 ~ 7 段階)
数値が大きくなるほど透明になります。



- 4 ※続けて設定する場合は  (MODE) ボタンを押して項目を変えます。

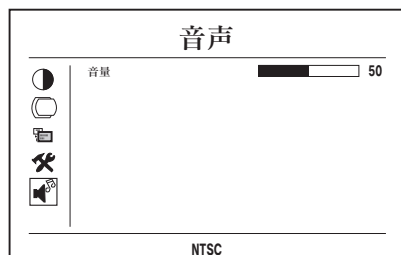
- 5 設定を確定して終了する場合は  ボタンを押す

再度 MENU ボタンを押すとライブビュー画面に戻ります。

■音声の設定

- 1 音声設定メニューにする

- 2  (VOL ◀) または  (VOL ▶) ボタンを押して設定する
(0 ~ 100 段階)



- 3 設定を確定して終了する場合は  ボタンを押す

再度 MENU ボタンを押すとライブビュー画面に戻ります。

※ディスプレイユニットまたはリモコンのアップ / ダウンボタンでも設定できます。

使い方

機能の設定

1 機能設定メニューにする

2 ◀ (VOL ◀) または ▶ (VOL ▶) ボタンを押します

3 MODE SELECT (MODE) ボタンを押すごとに機能設定の項目が切り替わります

選択された項目は色がグレーになります。

- リセット・・・・・・設定を初期状態に戻します。但し、言語、アスペクト比はリセットできません。

【リセットの設定方法】

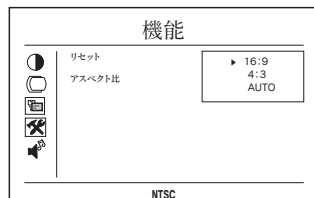
- ① ◀ (VOL ◀) または ▶ (VOL ▶) ボタンを押します。
- ② リセット画面が表示されます。
- ③ MODE SELECT (MODE) ボタンを押して OK を選択してください。
- ④ ◀ (VOL ◀) または ▶ (VOL ▶) ボタンを押して設定を確認します。
- ⑤ 設定を確認し、終了する場合は MENU ボタンを押してください。
再度 MENU ボタンを押すとライブビュー画面に戻ります。



- アスペクト比・・・・・・画面モード (縦横比) の設定。16:9/4:3/AUTO

【アスペクト比の設定方法】

- ① ◀ (VOL ◀) または ▶ (VOL ▶) ボタンを押します。
- ② アスペクト比画面が表示されます。
- ③ MODE SELECT (MODE) ボタンを押して選択してください。
- ④ ◀ (VOL ◀) または ▶ (VOL ▶) ボタンを押して設定を確認します。
- ⑤ ライブビュー画面に戻ります。



※ディスプレイユニットの MODE ボタンでも設定できます。
ボタンを押すごとに 16:9/4:3 が切り替わります。

■画面の上下左右反転

ディスプレイユニットの **TCON** ボタンを押すごとに画面が反転します。

ボタンを押すごとに 初期画面→左右反転→180度回転→上下反転 と切り替わります。

※ ACC 電源が一度切れると、初期画面に戻ります。

故障とお考えになる前に

修理を依頼される前に下記の〔症状による確認項目〕を点検してください。

■症状による確認項目

症状	原因
電源が入らない	●リモコンの電池が切れている。→リモコンの電池を交換してください。 ●各コードが正しく接続されていない。→接続をご確認ください。
映像が暗い/白っぽい 色合いが悪い/色が薄い	●映像の調節が適切でない。→各設定項目を調節してください。
赤、青または緑の点 が表示される	●故障ではありません。液晶パネルは非常に精密な技術で作られています。 99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素 がありますので、ご了承ください。
映像が出ない	●ディスプレイ、カメラの接続が正しくない、または不完全 → 各接続をご確認ください。
リモコン操作ができ ない	●リモコンの電池が切れている ●リモコンの発光部をリモコン受信部に向かって操作してください →リモコンの電池を交換してください
サイドカメラに切り 替わらない	●モニター切替ユニットの接続が正しくない、または不完全→再度ご確認ください。

主な仕様

10.1V型カラーモニター

使用電源	DC 12/24V マイナスアース
消費電力	約4.1W(無信号時)、約10W(最大)
使用温度範囲	0℃～+45℃
保存温度範囲	-10℃～+60℃
画面サイズ	幅223×高さ125mm 対角255.6mm(10.1V型)
解像度	水平1024×垂直600 有効画素率99.9%以上
映像方式	NTSC/PAL(自動識別)
接続端子	ACC電源 GND モニター切替信号線/ライティングスイッチ線 AV1入力端子 映像 1.2Vp-p(75Ω)/RCAピン 音声 1.2Vp-p(1kΩ)/RCAピン (ステレオ) AV2入力端子 映像 1.2Vp-p(75Ω)/RCAピン (ウインカー操作で自動切替)
外形寸法	約250(W)×175(H)×27(D)mm(突起部を除く)
質量	約522g

サイドカメラ部

電源	DC12/24V マイナスアース
消費電流	60mA以下(DC24V時)
映像方向	鏡像/正像 切替
ガイドライン	無し
撮像素子	1/3カラーCMOSイメージセンサ
水平解像度	640(水平)×480(垂直) 約30万画素
画角	水平:約90度、垂直:約75度
S/N	48dB以上
映像出力	NTSC(RCAピン) 1Vpp(75Ω)
動作温度範囲	-10℃～50℃
防水構造	IP67
外形寸法	約18(W)×18(H)×19(D)mm(ステー部を除く)
質量	約55g(ステー、コード含む)

バックカメラ部

電源	DC12/24V マイナスアース
消費電流	240mA(DC24V/LED点灯時)
映像方向	鏡像(後方確認専用)
ガイドライン	無し
撮像素子	1/3インチ カラーCCDイメージセンサ
水平解像度	640(水平)×480(垂直) 約31万画素
画角	水平:約90度、垂直:約45度
S/N	48dB以上
映像出力	NTSC(RCAピン) 1Vpp(75Ω)
動作温度範囲	-10℃～50℃
防水構造	IP67
外形寸法	約76(W)×77(H)×78(D)mm(ステー部を除く)
質量	約300g(本体のみ)

●仕様及び外観は予告なく変更する場合があります。

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

保証規定

本製品は、弊社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したものです。万一ご購入後 1 年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、弊社が責任をもって無償修理いたします。

なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- ①使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
- ②ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
- ③火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用およびその他の天変地異などによる故障および損傷。
- ④本保証書のご提示がない場合。
- ⑤本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

- 使用上修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。
- その際は問題が発生したときの症状、表示されたメッセージ、症状の再現方法についてできるだけ詳しくお書きください。
- 保証は不具合が発生した製品を販売店にお持ちいただくか、弊社宛てに送付していただき、修理もしくは代品との交換によるセンドバック方式となります。
- 出張修理は行っておりません。
- 保証の範囲は商品のみ保証となり、取り付けや取り付けにかかる費用の保証や商品を使用する事により発生した商品以外への損害についての保証は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

※あらかじめご承知いただきたいこと

- ・修理の時、一部代替品を使わせていただくことや修理品に変わって同等品と交換させていただくことがあります。
- ・出張による修理は一切致しませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本取扱説明書の内容は、機能改善のため予告なく変更する場合があります。

【サポート問い合わせ先】

株式会社 エフ・アール・シー サービス課

TEL：042-793-7746 土日・祝日及び弊社休業日を除く【10:00～12:00 13:00～17:00】



品質保証書

本製品は、弊社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。
万一、ご購入後 1 年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、弊社が責任をもって無償修理いたします。
修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参いただくか、弊社宛てに症状をお書き添えの上送付願います。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店、または弊社サービス課にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

商 品 名	リアビュー / サイドカメラシステム SRV-1000CS		
保 証 期 間	1 年間	購入年月日	年 月 日
お 客 様	ご住所		
	TEL.		
	お名前		
販 売 店	住所		
	店名		
	(印)		

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

F.R.C. co., LTD.

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0035 東京都町田市忠生4-11-8
URL <http://www.frc-net.co.jp>



4-364-001